

令和 2 年度 霧島市歯科保健専門委員会 会議要旨

| | | | |
|--|---|-------|-----|
| 開催日時 | 令和 2 年 10 月 27 日（火） 19:30～21:00 | | |
| 開催場所 | 霧島市役所 別館 4 階 大会議室 | | |
| 出席委員 | 君野委員長、磯脇委員、泉委員、岩切委員、有村委員、餅原委員、植木委員 今出委員、森委員、原田委員、原委員、山野委員、神田委員、福田委員 | | |
| 事務局 | <p>【健康増進課】小松課長、吉村健康づくり推進グループ長、中村保健予防グループ長、脇丸主査、高主査、黒松主事</p> <p>【すこやか保健センター】島木所長、重留副所長、上小園地域保健第 2 グループ長、津曲囑託歯科衛生士</p> <p>【長寿・障害福祉課】堀之内課長、吉永主査、曾山囑託歯科衛生士</p> <p>【学校教育課】瀧尻安全・保健体育グループ長</p> <p>【子ども・くらし相談センター】松下相談・支援グループサブリーダー</p> | | |
| 公開・一部非公開又は非公開の別 | 公開 | 傍聴人数 | 0 人 |
| 議事 | <p>(1) 「健康きりしま 21(第 3 次)」計画 (歯・口腔の健康分野) の進捗状況と取組について</p> <p>(2) 長寿・障害福祉課の取組について</p> <p>(3) その他</p> | | |
| 協議結果等の概要 | 委：委員 | 事：事務局 | |
| <p>(1) 「健康きりしま 21(第 3 次)」計画 (歯・口腔の健康分野) の進捗状況と取組について</p> <p>⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。</p> <p>【歯周病検診について】</p> <p>委：他県のアンケート調査では、歯周病検診は特定健診に比べて認知度が低いようである。霧島市でも、歯周病検診について認知度や受診しなかった理由などのアンケート調査を行ってはどうか。</p> <p>事：次の健康きりしま 21 の計画策定も合わせて検討していきたい。</p> <p>委：歯周病検診の対象者を、現在の 30 歳から 25 歳に引き下げることに、昨年予算の都合もあるので検討したいとの事だったが、その後どのようなになったか。</p> <p>事：なかなか予算が厳しい現状であり、また今後検討をしていきたい。</p> <p>【市民の健康意識について】</p> <p>委：市民全体の健康意識の底上げ等に関して何か取組がないか。</p> <p>委：行政だけでは難しいので、今ここにお見えになってる委員の方たち、それぞれの団体はそれぞれの団体の会員の方たちに普及していただくのがまず第一かと思う。</p> <p>委：高齢の分野が担当になるので 65 歳、70 歳の方限定になるが、歯周病検診を受診したかを出会った方々に声を掛けて、意識づけをしていくというところでお手伝いができると思う。</p> | | | |

委：以前、霧島市では管内の企業の歯科検診の有無についてアンケートを取られたことがあったかと思うが、企業に対するアプローチや、特定健診に対するアプローチが必要。あと、歯周病検診の中に口腔粘膜、疾患を取り入れたような口腔がん検診をやっていただきたい。

(2) 長寿・障害福祉課の取組について

⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。

【連携サポートシートについて】

委：実際に連携サポートシートを使って包括センターへの連絡があったのか。

委：書式を使ってのものはまだ来ていないが、ご相談いただけたら様子を伺ったりできるので、心配な方がいらっしゃったらぜひ活用いただきたい。

【お口元気歯ッピー検診について】

委：コロナの影響で受診率が半減している。歯科の外来でもオーラルフレイル・口腔機能低下症という形でリハビリをできるようなシステムができつつある。単に歯科の外来に来るだけではなく、住民生活の中で生きがいを持って頑張っていたきたいという、通いの場を案内したいと思う時もある。どこにそういう情報があるのかといった情報を適宜発信していただきたい。

(3) その他

【8020 運動達成者表彰について】

⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。

委：健康福祉まつりは昨年度と同じ規模で今年度もされるのか。

事：今週末の会合でどの程度の規模で開催されるかが確定する。現時点では表彰は行うという形になっている。

【フッ化物洗口について】

委：保育園・幼稚園でのフッ化物洗口も増えており、小学校も増えてるが、現場の先生方に、今の状況や何か困りごとなどないか質問したい。

委：今回はコロナの影響もあり、保護者を一斉に呼んで説明会を開くことができなかった。年長児は去年から実施しているのですがすぐスタートできたが、新しく始める年中児に関しては説明が少しずつれ込んでいったこともあり、スタートは遅れたが普段どおりフッ化物洗口はできている。

委：自分の学校に限っての状況としては、本年度は 100%の児童がフッ化物洗口をしている。昨年度、今年度と実施し、むし歯の保有率が下がっているのかと思っていたがちょっと増えている。学校で歯磨き指導を行っているが家庭の協力も必要。歯磨きとフッ化物洗口と両方で一生懸命やらないと、むし歯は無くならないという話をしている。

委：霧島市でも薩摩川内市やさつま町のように、中学校でも実施できるようにしてもらえればと思う。

【歯科保健条例について】

委：歯科保健条例というものが県にもあるが、市町村単位で作っている県もあるので、霧島市で歯科保健条例を制定していただきたい。

【口腔がん検診について】

委：希少がんではあるが死亡率の高い口腔がんの市民への対策を考えていただきたい。健康福祉まつりで専門医を呼んでイベント型の口腔がん検診を実施しているが、昨年度は157人の受診があり、経過観察6名のうち1名が要精密検査であった。また、口腔がん検診登録医制度というのがあり、霧島市で22歯科医院が口腔がん検診登録医として認定されることになったので、歯周病検診の通知書に口腔がん検診登録医がわかるように記載できないか。

【歯科衛生士の雇用・専門委員会の複数回開催について】

委：昨年度までお願いしていた常勤の歯科衛生士の雇用をされたということで、事務局の中に歯科衛生士が入ったことで何か変わった点があったのか、今後どのように活用していきたいのか。
数年前は、歯科保健専門委員会を複数回開催していたと思うが複数回開催はできないか。

事：常勤の歯科衛生士はまだ採用されていない。母子保健の分野と高齢者の分野で、それぞれ会計年度職員の歯科衛生士を配置して連携しているという状況である。
また今後、職員が確保ができるように努めて参りたい。

【情報共有システムについて】

委：コロナの影響が大きいということで、ネットを使った情報共有や情報のやりとりができるシステムを作っていただきたい。

会議資料

【配布資料】

- 会次第
- 令和2年度霧島市歯科保健専門委員会委員名簿
- 霧島市健康・生きがづくり推進における各種委員会の設置に関する要綱
- 霧島市附属機関等の会議の公開に関する指針
- 健康・生きがづくり推進の組織体制
- 健康きりしま21(第3次)計画(歯・口腔の健康分野)の進捗状況と取組について
- 長寿・障害福祉課の取組について
- 令和2年度8020運動達成者表彰について